型掲示板アンブルボードの導入

達・避難誘導ツールとして発光

②災害発生時の夜間の情報伝

の検討を開始すべきだが見解は。

の確認、地域との意見交換を行

①訓練では災害時の対応

、連携を図っている。

市政を問う

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況 及び将来に対する方針等について質問することをいいます。 -般質問(要旨)につきましては、議員ごとにまとめた ものを掲載しております。

検索ができます。動画もご覧になれます。

般質問とは

これまでの会議録は、小平市議会ホームページで、閲覧・

目指す 佐藤 地 域防災力のさらなる向 (市道及び橋梁の安全管理災力のさらなる向上を

さらなる 徹議員 7 (市議会公明党) 安市 全 道 管及 理び を橋 問 梁

うの

向 地

を

指

し

域防災 上

カ の 目

訓練では自主防災組織等との日

①市職員の緊急初動要員

質問

①市が管理する橋梁の床

ころの連携が重要だが見解は。

の直近の調査結果と評価は。 板劣化による抜け落ち予防調査

受けとめている。今後も定期的 期に措置すべき状態であった。 ク歩道維持管理の現状と課題は。 適正な橋梁管理の観点から重く ②インターロッキングブロッ ①全20橋のうち7橋が早 ーロッキングブロック

えなど行っている。課題は車両 損等が多発している状況である が確認されたブロックの取りか な点検等安全確保に努めていく。 ②道路パトロールなどで破損 ▼インタ

耳が聞こえない人などへの案内

間の情報提供等に役立つほか、

②災害時に停電が発生した夜

が可能になると認識しており、

今後も導入に向け検討していく。

用することは可能である。賃金

計画策定は考えていない。

どで、認知度向上に努めている。

中で研究していく。

創生総合戦略に基づき検討する

③小平市まち・ひと・しごと

ドできるので考えていなかった。

から独自の婚姻届がダウンロー

②民間業者等のホームページ

③高校生を臨時職員として任

られる。要保護児童対策地域協 が行き届かないことなどが考え 市長 ひとり親等の事情で養育 声をかけ相談に応じている。 の様子や変化を把握し、適宜、 ている。学校では教員が子ども 合的に捉え配慮するよう心がけ 考えられるので、家庭状況を総 教育長 ネグレクト等の虐待も に対応しているか。 アルにつかむ視点で、どのよう 小平市医師会等

生徒の育成を目指していく。

らの健康を守り増進できる児童 る。今後も検診を通し、みずか が不十分になることが要因とな 多忙な日常と重なり、口腔ケア の1本以下、中学生は有病率が 康状態をいかに認識しているか。 永久歯虫歯数はここ数年横ばい 教育長 小学校6年生の平均の 上昇傾向で、食生活等の拡大や



医 療 費 援 助 に つ い て歯科検診の実態と就学援助の 吉瀨恵美子議員(日本共産党小平市議団)

実態と子どもの貧困対策の拡充 就学援助制度の医療費援助の 要治療と診断されながら

機関相互の連携を強化していく。 養育の支援が必要な児童と家庭 の発見等の意識啓発を行い関係 に所属してもらっている。

子どもたちへのフォローについて 小・中学校での歯科検診の結果と

捉え、子どもの貧困の実態をリ

治療していない子どもの背景を

歯科検診の結果、歯の健



生 きるために

①こだいら健康増進プラ

報酬等について、どのような展

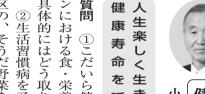
開を検討しているか。



健幸インセンティブを活用しよう 自ら健康をつくるきっかけに

延 ば そ う さまざまなイベントへの参加 普及啓発に取り組んでいく。 ど、健康事業以外の場も活用し

掲載する。このほか、JA東京 菜を摂取するための啓発記事を むさし等の関係機関との連携や



②各種健康診査の受診率の向

子どもたち

の居場所を広げよう

さ

5

に

進 め

> う を

護

者

が

安心できる

動物殺処分ゼロの

施策 ょ

幸田昌之議員

(市議会公明党)

ンにおける食・栄養の分野に、

れについての見解は。

市長 ①まずは東京都動物愛護

去勢手術費助成の実績は。

に必要と考えるが市の見解は。

完全
完全
完全
完全
完合
完

質問

①動物愛護団体と協力し

て犬猫の譲渡会を開催しては。

②飼い主のいない猫の不妊

②学童クラブの全学年受け入

を促すための動機づけとしての 組みを市として検討できないか。 区の、そうだ野菜を食べようと いうベジタベライフ事業の取り ③運動習慣を身につけ、継続

①市報に1日に35年の野

受け入れて

いる。全学年の受け

は14万7千円、6万2千4百円。 去勢手術17件、7件、補助金額

【掲載分以外の質問項目】

小学3年生までは定員を超えて

最優先とし

障害児は全学年、

はそれぞれ不妊手術16件、7件、

②昨年度、本年度8月末現在

バランスを図るよう努めている。 子ども広場と児童館で地域的な 児童館の必要性は認識している。 市長 ①児童の健全育成のため

の情報提供に努めていく。 渡事業の情報収集と必要な人へ 相談センターが実施している譲

②待機児童を出さないことを

入れはさまざまな課題がある。

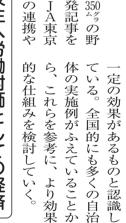
備を進めよう

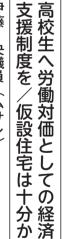
○市民にとっての生活道路の整

具体的にはどう取り組むのか。 ②生活習慣病を予防する足立



として、環境の整備とともにイ をしてもらうための手法の1つ り効果的な事業を研究していく。 組んでいる。引き続き、足立区 高血圧、糖尿病等の予防に取り ンセンティブを活用することは の事例等も参考にしながら、よ 上を図るとともに、食の面から ③運動習慣の意識づけや継続





伊藤 央議員 (ムサシ)

高校生への支援について 済的な不安を抱える

経

震災時の応急仮設住宅について

質問

1

だいら観光まちづく

まちづく

りの発展を問う

平

市

か

質問

①小平市在住の高校生の

い家庭への支援制度は。

験料の支給を行うなどしている。 を活用し、学習塾費用や大学受 支給しているほか、都の補助金 学金、授業料、学用品費などを 市長 ①市独自のデータはない 充てる制度は考えられないか。 イトとして雇い報酬を学費等に ②生活保護世帯に対して、入 ③公共施設で高校生をアルバ ②高校生がいる経済的に苦し ②おおむね1千7百世帯分。 必要な応急仮設住宅の戸数は 区市町村間で融通しあうが、都 市長 ①おおむね2千戸を想定 住宅の建設計画が必要では。 東京都が所有する用地。 ③公園、緑地、広場及び国や ④近隣市と連携し、応急仮設 ③仮設住宅の建設予定地は。 ④市域内で対応困難な場合は ②何世帯分が確保できるか

は直接本人に支払うことになる。

を通じ調整する。あらかじめの ①首都直下型地震発生時 ショップの機能を有している。 りの推進等の役割を担っている。 いと思われる魅力あるまちづく 市長 ①訪れたい、住み続けた 市内外にPRする取り組みは。 り協会の役割とは何か。 マーズ・マーケットがアンテナ た販売施設が必要だが見解は。 ③こだいら観光まちづくり協 ②JA東京むさし小平ファー ③市の認知度等を高めるため ②特産品を一堂に取りそろえ たポータルサイトな

出会いのイベントを行った。よ

り効果的な支援を検討していく。

平市の い て 観 光まちづくり 結 婚

目 指す観 中江みわ議員(フォーラム小平) 光

結婚支援の充実につい

行っていることと今後の展望は。 ②市独自のオリジナル婚姻届 ①結婚支援について現在

市長 ①昨年度はペアダンスの た結婚式の開催について見解は。 を実施しないのはなぜか。 ③ルネこだいらなどを提供し

て

一般質問の詳細についてはインターネット議会中継をご覧ください。アドレスはhttp://smart.discussvision.net/smart/tenant/kodaira/WebView/rd/council.html

支

援に

一般質問

動物殺処分ゼロを進めよう

子どもたちの居場所を広げよう/